

資料室



[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [教育・宣伝活動](#) | [労働運動の基本Q & A](#) 2 [民主的労働運動の基本理念](#)

[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)[▶ キーワード検索はこちら](#)

労働運動の基本Q & A 2 民主的労働運動の基本理念

●民主的労働運動は「自由と民主主義を土台」とする運動です。その原理は。

原理の第一は、「人間の多様性を認める」ことです。顔や性格もみな違うように、考え方や意見が違っていても不思議ではない。だから、より多くの人の意見が一致するように、宣伝・討論を徹底し、その上での多数意見には、みんな従っていきこう、というものです。だから、人間の自由性を守り尊重するのです。

第二は、「完全無欠な人間はいない」。人間は神様ではないから、失敗や間違いを犯す犯す可能性を誰もが持っているということです。だから絶対者・独裁者の存在を認めないし、民主主義、話し合いが必要なのです。

第三は、「すべての価値判断は相対的」なものということです。価値判断に絶対的なものはありません。「正しい・正しくない」「美しい・美しくない」「必要・不必要」など、すべてが比較の問題です。だから、人間一人一人を尊重する「人間尊重の精神」が必要となるのです。

●民主的労働運動の活動の基本＝「4つの民主主義」とは何ですか。

民主的労働運動とは何だ、と問われたら、働く者の生涯総合福祉の充実を目的とし、4つの民主主義を実現していく運動だと言えます。

4つの民主主義とは、①組合民主主義 ②産業民主主義 ③政治的民主主義 ④国際的民主主義、です。

●「4つの民主主義」について簡単に説明してください。

1. **組合民主主義**——組合員の活動への参加をうながし、職場討議、機関討議を大切にし、役員独走をいまいじめ、「組合員による組合員のための組合活動」を行います。
2. **産業民主主義**——民主的な労使関係を維持します。労使はあくまでも対等であり、利害の対立は絶対的ではなく、相対的な対立だと考えます。
3. **政治的民主主義**——議会制民主主義を最善の政治体制と考えます。法の下で、労組と政党の違いを明確にしつつ、労組としての政治活動を進めます。
4. **国際的民主主義**——国際平和を実現し、全世界に文化の発展と経済的な繁栄を公平に及ぼすことによって、働く者すべての幸福を築きます。

●組合民主主義を実現するには、どのような要件が必要ですか。

組合民主主義とは、組合の運営を十分に民主的に行っていくということです。基本は、決められたルールや手続きを守るのですが、次のような要件が必要です。

1. 労組の自主性がまもられていること。
2. 活動に社会的妥当性があること。
3. 少数意見が尊重されていること。
4. 日常の職場世論の把握が十分行われていること。
5. 執行部のリーダーシップが確立されていること。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.